

DAY 2 2021 3.28 Sun

変わるべき日本の教育の未来を語るセッション

15:30-17:00 / セッション④ オンライン同時開催

教育現場を変えていくための、カイギとシゴトの進め方とは？

教育現場には、いま様々な変化が求められています。一方で、そうした急激な変化をもたらすための方法論を多くの教育現場は持ち合わせていません。実際にごういっただけで変化に対応し、変化を生み出してきた民間企業のキープレイヤー、そして新陽高校のDXなどを進めてきた荒井校長と一緒に、教育現場を変えていくための「カイギとシゴトの進め方」を問い直します。日本の教育現場に変化を起こすための組織・仕事のOSのアップデートをどのように行えばよいのでしょうか？みなさんと一緒に考えましょう！



荒井 優
Yutaka Arai

学校法人札幌慈恵学園
札幌新陽高校 校長



小宮山 利恵子
Rieko Komiyama

スタディサプリ教育AI研究所所長
国立大学法人 東京学芸大学
大学院教育学研究科准教授



鈴木 健
Takeru Suzuki

学校法人角川ドワンゴ学園
キャリア開発部 PBL課長 /
起業部顧問



入澤 拓也
Takuya Irisawa

一般社団法人北海道IT推進協会 会長
エコモット株式会社 代表取締役



嶋本 勇介
Yusuke Shimamoto

株式会社あしたの寺子屋
代表取締役社長
EDUFES北海道実行委員長

10:00-17:00 / ワークショップ

プログラミング・STEAM教育・探究型学習を体感する

プログラミング・STEAM教育・探究型学習を体感する

このワークショップでは、Scratch(スクラッチ)とよばれるソフトを利用して、プログラミングを行います。
※Scratch(スクラッチ)はアメリカのマサチューセッツ工科大学メディアラボライフロングキンダーガーデングループで研究開発されている子ども用プログラミング言語です。

【日時】以下の全4回

- ①3月20日(土) 10:00-12:00 / 14:00-16:00
- ②3月21日(日) 10:00-12:00 / 14:00-16:00
- ③3月27日(土) 10:00-12:00 / 14:00-16:00
- ④3月28日(日) 10:00-12:00 / 14:00-16:00

【定員】各回10組(申し込み先着順)

【参加費】無料

【対象】小中学生およびその保護者

【場所】サツドラ北8条店「++ROOM」
札幌市東区北8条東4丁目1-20

【申込方法】右記QRコードから

そろタッチ体験会

そろタッチとは、そろばんの仕組みを応用した特許技術！iPadで学ぶ新しい暗算学習法です。そろばんの仕組みをiPadで応用した、新しい暗算学習法です。短期効率的に一生の財産となる「イメージ暗算」(そろばん式暗算)が身につきます！

【日時】以下の全2回

- ①3/24(水)16:00-18:00
- ②3/27(土)10:30-12:30

【対象】年中～小学2年生までの親子

【定員】各回5組(申し込み先着順)

【参加費】無料

【場所】サツドラ北8条店「++ROOM」
札幌市東区北8条東4丁目1-20

【申込方法】右記QRコードから

パブリックビューイング

「全国高校生マイプロジェクトアワード2020」

第8回目を迎えた、学びの祭典！「全国高校生マイプロジェクトアワード2020」の全国大会の様態を放映。全国各地から集まった、高校生たちの探究的な取り組みの発表会！最優秀賞には文部科学大臣賞が授与される。

【大会ホームページはこちら！】 <https://myprojects.jp>

※オンライン会場特設スペースにて、前日実施された様態を視聴できます。

17:00-17:30

2日間の刺激をじっくり噛みしめ、振り返り、未来の学びをつくる推進力へと変換するラップアップタイム。



WORKSHOPの参加申込はこちら！



dschool-h.com

13:30-14:00 /

ミーティング

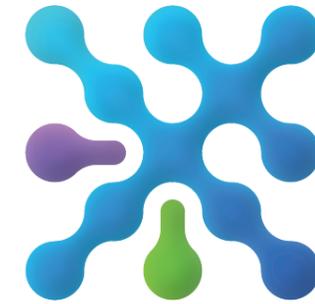
イノベーションを加速するネットワーキング

登壇者、参加者が一緒になって「これからの北海道の学校・教育・未来の学び」などについて語りあひ考える交流タイム。

KEYNOTE

未来の「今」を
学びに行こう。

教育 × テクノロジー × イノベーション の教育カンファレンス
Education Technology Innovation



未来の学びフェス in 札幌

入場・参加費
無料
会場参加+オンライン参加

DAY 1

2021 3.27 Sat
15:00-21:00

KEYNOTE

最先端の教育現場の映画上映会

- 映画「GENERAL MAGIC」上映会
- 集まれ異能！教育×テクノロジーで未来を切り拓く

WORKSHOP

札幌の未来の教育を考えるワークショップ

- プログラミング体験会
- そろタッチ体験会

MEET-UP

みんなで語り合い、考える 「これからの北海道の学校・教育・未来の学び」

SPEAKERS

北海道の未来の教育を一緒に考える登壇者が一堂に！



DAY 2

2021 3.28 Sun
9:30-17:30

KEYNOTE

変わるべき日本の教育の未来を語るセッション

- 高校の鍵を握るコーディネーターのこれまでとこれから
- 学びの変革！～みんなで創ろう！北海道ラーニングコミュニティの形成～
- 世界でも最下位レベル、日本の学校のICT活用
- 教育現場を変えていくための、カイギとシゴトの進め方とは？

WORKSHOP

プログラミング・STEAM教育・探究型学習を体感する

- 親子プログラミング体験会「Scratchでダイヤモンドブリッジをつくらう！」
- そろタッチ体験会
- パブリックビューイング「全国高校生マイプロジェクトアワード2020」

MEET-UP

イノベーションを加速するネットワーキング

SPONSORS & SUPPORTERS



【主催】未来の学びフェス実行委員会 【共催】北海道新聞社
【後援】総務省北海道総合通信局、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、札幌商工会議所、一般社団法人札幌青年会議所、一般社団法人北海道IT推進協会

本イベントに関するお問い合わせ

<https://mirainomanabi.info>

オンライン
同時開催

会場 EZOHUB SAPPORO HUB SPACE
〒060-0908 札幌市東区北8条東4丁目1-20(サツドラ 北8条店)
[最寄り駅] 地下鉄「さっぽろ」駅16番出口より徒歩10分
※会場での参加は人数に制限があります。

館内Wi-Fi、あります。

接続方法はオープンスペース内テーブルに掲示していますので、ご確認の上ご利用ください。

※接続には登録が必要で、登録から10分後に使用可能です。



GIGAスクール・プロジェクト型学習・STEAM教育… いろんな“あたらしい学び”に関わる言葉を聞くようになりました。

“あたらしい”を、北海道の子どもたちの“あたりまえ”に変えていく。そんな未来の学びのカタチは、だれが作ってくれるのでしょうか？

札幌を豊かに暮らせ、移り住みたいと思ふまちにしていきたいために、子どもも大人も先生も地域の人も、札幌のみんなで作りませんか？

未来は、今の延長線上にしかありません。まずは、今の最先端の事例を見て・聞いて・知りましょう。

そして、一緒に考えましょう、創りましょう。そんな地域の誰ひとり取り残さない学びと対話の場を、札幌に生み出します。

DAY 1 2021 3.27 Sat

KEYNOTE

最先端の教育現場の映画上映会

15:30-15:45 / INTRODUCTION

福田 正 (異能vationプログラム事務局長 / 株式会社角川アスキー総合研究所 代表取締役会長 兼 CEO)

15:45-17:15 / 映画上映会 映画「GENERAL MAGIC」上映会

失敗は終わりではなく、始まりだった。30年前、現在の未来はここから生まれた。“シリコンバレーで最も重要な失敗企業”と言われたGENERAL MAGICですが、iPodを企画、iPhone開発の中心的存在であるトニー・ファデルや、オバマ政権で米国CTOをつとめたミーガン・スミス、さらにはAndroidを生んだアンディ・ルービンらを輩出しました。その夢と挫折を、豊富な記録映像と関係者のコメントで構成した映画『GENERAL MAGIC』(日本語字幕付き)をオンライン配信にて特別上映します。



「GENERAL MAGIC」

上映時間: 約90分

監督: サラ・ケルシュ、マット・モード

© 2019 Spellbound Productions II LLC All rights reserved.

General Magic(ゼネラルマジック)は、シリコンバレーに於て存在した伝説的なベンチャー企業。アップルからスピントウトして1990年に創業、携帯情報端末の開発を行い世界各社の企業が出資・提携した。スマホの先駆けとも言えるパーソナルコミュニケーション用OS「Magic Cap」を開発、搭載した製品が「ニーヤ」や「モロー」から発売される。しかし事業的には立ち行かず、2002年に事業を停止。企業としては立ち行かなかったものの、その技術的・人材的な遺産は後のスマホ開発に多大な影響を残し、同社で育ったエンジニアたちが後に「iPod」や「Android」などの開発に関わることになる。「シリコンバレーで最も重要な失敗企業」とも呼ばれる伝説のベンチャーがいかに生まれ、そして行き詰まったのか。「GENERAL MAGIC」は、当時の貴重な映像と関係者のインタビューによって構成されたドキュメンタリー映画で、誕生から消滅までを描いている。アメリカでは2018年に公開され多くの注目を集め、複数の映画祭で最優秀ドキュメンタリー賞を受賞している。

17:30-18:40 / セッション

集まれ異能!教育×テクノロジーで未来を切り拓く

テクノロジーが教育をどう書き換えていくのか。そして、この新しい時代にどう可能性を掘り出せばいいのか?今までは人と違うという事が一つの振るいになっていましたが、これから始まる誰もが潰れ出したことのない道を進むには、人と違う「異能人材」に価値があるのではないかと「GENERAL MAGIC」は確かに一つの失敗だったが、失敗を恐れない事が成功へつながったと教えてくれました。失敗を恐れない、怒らない、受け止める時代を。テクノロジーを否定ではなく、受け止める時代についてセッションします。



福田 正
Tadashi Fukuda
異能vationプログラム事務局長
株式会社角川アスキー総合研究所
代表取締役会長 兼 CEO



児玉 浩康
Hiroyasu Kodama
G's ACADEMY Founder
デジタルハリウッド株式会社
執行役員



浅利 剛之
Takeshi Asari
(学)札幌日本大学学園 理事長
札幌日本大学高等学校 校長



森田 宣広
Nobuhiro Morita
株式会社MILE SHARE
代表取締役社長



藤澤 義博
Yoshihiro Fujisawa
D-SCHOOL北海道 代表

同時開催

14:00-16:00 / ワークショップ

札幌の未来の教育を考えるワークショップ

■プログラミング体験会 ■そろタッチ体験会

18:40-18:55 / 異能VATIONプログラムの紹介

19:00-21:00 / ミートアップ

みんなで語り合い、考える「これからの北海道の学校・教育・未来の学び」

登壇者、参加者が一緒になって「これからの北海道の学校・教育・未来の学び」などについて語りあひ考える交流タイム。

DAY 2 2021 3.28 Sun

KEYNOTE

変わるべき日本の教育の未来を語るセッション

10:00-11:25 / セッション① オンライン同時開催

高校の鍵を握るコーディネーターのこれまでとこれから

社会に開かれた教育課程と方針を出してから数年が経過しました。学校を開く鍵を握るのはコーディネーション機能を持った人たちです。県立高校で初めてコーディネーターを町が設置した隠岐島前高校では現在、その役職は“学校経営補佐官”という聴きなれない役割に昇華しています。まだ一般的な学校には浸透していない高校のコーディネーターの役割をパネリストの方々と一緒に議論します。



大野 佳祐
Keisuke Ohno
島根県立隠岐島前高等学校
経営補佐官
AMAホールディングス株式会社
取締役



合田 哲雄
Tetsuo Goda
文部科学省
科学技術・学術総括官



明石 穂乃香
Honoka Akashi
北海道土幌高校コーディネーター
上士幌町教育委員会
社会教育推進員



上内 智英
Tomohide Kamiuchi
白糠町教育委員会
地域活性化支援員
地域・教育コーディネーター



江口 彰
Akira Eguchi
特定非営利活動法人いきたす
代表理事

11:30-13:25 / セッション② オンライン同時開催

学びの変革!～みんなで創ろう!北海道ラーニングコミュニティの形成～

2020年4月より、情報活用能力の育成やプログラミング教育の必修化が盛り込まれた新学習指導要領がスタートしました。今回の教育改革は明治以来の大改革と言われ、小学校での英語の導入や大学入試改革、さらにはGIGAスクール構想により、一人1台PC端末の導入など、保護者も教師もこれまで経験したことのない新たな学校教育がスタートしています。このセッションでは、これからの子どもたちが未来の社会で生き抜くために必要な力とは何か、学びとは何か、をテーマに学官のトップリーダーとともに考えます。



美馬 のゆり
Noyuri Mima
学習環境デザイナー
学習科学者
公立はこだて未来大学 教授



合田 哲雄
Tetsuo Goda
文部科学省
科学技術・学術総括官



浅野 大介
Daisuke Asano
経済産業省商務・サービスグループ
サービス政策課長
(兼)教育産業室長



小玉 俊宏
Toshihiro Kodama
北海道教育委員会 教育長



藤澤 義博
Yoshihiro Fujisawa
D-SCHOOL北海道 代表

14:00-15:25 / セッション③ オンライン同時開催

世界でも最下位レベル、日本の学校のICT活用 ～北海道を世界一の教育最先端地域に～

来年度から本格的にスタートするGIGAスクール構想により、北海道の各学校においても一人1台PC端末の導入が予定されています。日本の国土の約1/4の広さを持つ北海道。人口減少により学校の統廃合が進む北海道。さらには、コロナ禍で改めて浮き彫りとなった都市と地方との「教育機会」の格差。現在、北海道は日本の中でも課題先進地域と言われています。こうした課題を解決するためには何が必要で、どうしていかなければならないのか。未来を担う子どもたちのためにも誇れる北海道の実現に向けて、産官民のトップリーダーとともに考えていきます。



浅野 大介
Daisuke Asano
経済産業省商務・サービスグループ
サービス政策課長(兼)教育産業室長



田中 邦裕
Kunihiko Tanaka
さくらインターネット株式会社
代表取締役社長兼CEO



富山 浩樹
Hiroki Tomiyama
サツドラホールディングス株式会社
代表取締役



藤澤 義博
Yoshihiro Fujisawa
D-SCHOOL北海道 代表

WORKSHOP

MEET-UP